

小十四丁銀共計二十六兩八錢七分。庫平銀一錢半。大清銀一錢。

卷之三

中華書局影印

大
通
鑑

卷之三

卷之三

其後每歲之春，必有賈人乘船而來，販鹽於我。我與之一言，則知其

卷之二十一

卷之三

卷之三

本家ノ機暴キ咲ヒ今回ノ爭議ハ止ムナキ所以チ説キ諸君ノ勝敗ハ全國ノ硝子職工ノ安危ニ關係ルト說破シタ

小西政太郎

我々ハ百二十度位ノ暑イ工場テ働イテナルガ會社ノ重役ハ避暑シタリ蓄妾シタリシテナル、國家ノ大任ノ爲ニ働クモノハ我々勞働者アルニ拘ラズ我々ハ常ニ壓迫サレテナルタダ、我々ハ鐵鎖ヲタ、ナケレバナラナイ

私八承

私ハ永イ間丸ニテ勧イテキタガ私ハ丸ニテ毎日一錢銅貨位ノ次傷チ
シテキタノダ

資本家ハ我々ヲ虐使スルバカリダ、資本家ハドンナ事ヲシテモ罪人トナラナイガ我々ハ直罪人トナルノダ、コンナ制度ヲ呪ヒタイ諸君ハ團結セナケレバナラナイ

下田武男